

## (1)後期基本計画の目的と位置づけ

斑鳩町では2030(令和12)年を目標年次とした「第5次斑鳩町総合計画 基本構想」および2025(令和7)年を目標年次とした「前期基本計画」を策定し、まちの将来像『「和」で紡ぎ 未来へ歩む 私たちの斑鳩』の実現にむけて取り組んできました。

この間、社会情勢は刻々と変化し、斑鳩町を取り巻く環境も変化するなか、「前期基本計画」の計画期間が2025(令和7)年に終了することから、新たなまちづくり指針として、2030(令和12)年を目標年次とする後期基本計画を策定しました。

また、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、まちづくりにかかるすべての分野から、人口減少対策・地域活性化を目的として横断的な視点の施策をとりまとめており、総合計画の重点施策というべきものです。今回、後期基本計画の策定にあたっては、前期基本計画から引き続き、「人口ビジョン」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を総合計画に包含し重点施策として位置づけ、効率的・効果的な進捗管理をはかります。

## (2)計画の構成

第5次斑鳩町総合計画は、基本構想、基本計画および実施計画により構成します。



### (3) 計画の期間

第5次斑鳩町総合計画の目標年次は、2030(令和12)年度とし、基本構想、基本計画、実施計画の計画期間は、次のとおりとします。

第3期斑鳩町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、本計画の重点施策として後期基本計画と同期間とします。

#### ◇ 計画の期間

2021 (令和3) 年度	2022 (令和4) 年度	2023 (令和5) 年度	2024 (令和6) 年度	2025 (令和7) 年度	2026 (令和8) 年度	2027 (令和9) 年度	2028 (令和10) 年度	2029 (令和11) 年度	2030 (令和12) 年度
基本構想 10年間									
前期基本計画 5年間					後期基本計画 5年間				
第2期 まち・ひと・しごと創生総合戦略					第3期 まち・ひと・しごと創生総合戦略				
前期実施計画 5年間					後期実施計画 5年間				

### (4) 計画の推進・検証体制

- まちの将来像『「和」で紡ぎ 未来へ歩む 私たちの斑鳩』の実現をめざして、後期基本計画に示した施策を社会経済環境への対応をはかりながら、着実に実施するための実施計画を策定します。
- 第3期総合戦略の策定にあたっては、「斑鳩町まち・ひと・しごと創生会議」において産業界・大学・金融機関等の知見を有する外部有識者にそれぞれの立場からさまざまなご意見を頂くとともに、庁内において関係各課の連携による検討を行いました。また、総合計画前期基本計画に引き続き、まち・ひと・しごと創生総合戦略を後期基本計画に包含し、重点施策として位置づけることから、「斑鳩町総合計画審議会」においても、その内容について審議をいただきました。
- 後期基本計画およびまち・ひと・しごと創生総合戦略の推進をより実効性のあるものとするため、引き続き毎年度、評価・検証を行い、必要に応じて事業を見直します。
- 後期基本計画期間の施策の成果や効果を把握するために、政策指標として基本施策に満足度指数を設定します。

## ◇ 評価・検証

### 総合計画 におけるPDCAサイクル\*

- ① 年間計画を立案(P)
- ② 予算執行(D)
- ③ 成果を検証(C)
- ④ 事業の改善(A)



### 総合戦略 におけるPDCAサイクル\*

- ① 総合戦略の策定
- ② 施策(事業)の着実な実施
- ③ 実施した施策(事業)の効果を KPI\*等により評価・検証
- ④ 必要に応じた総合戦略の改訂

## ◇ 政策指標(住民満足度指数)の算出方法

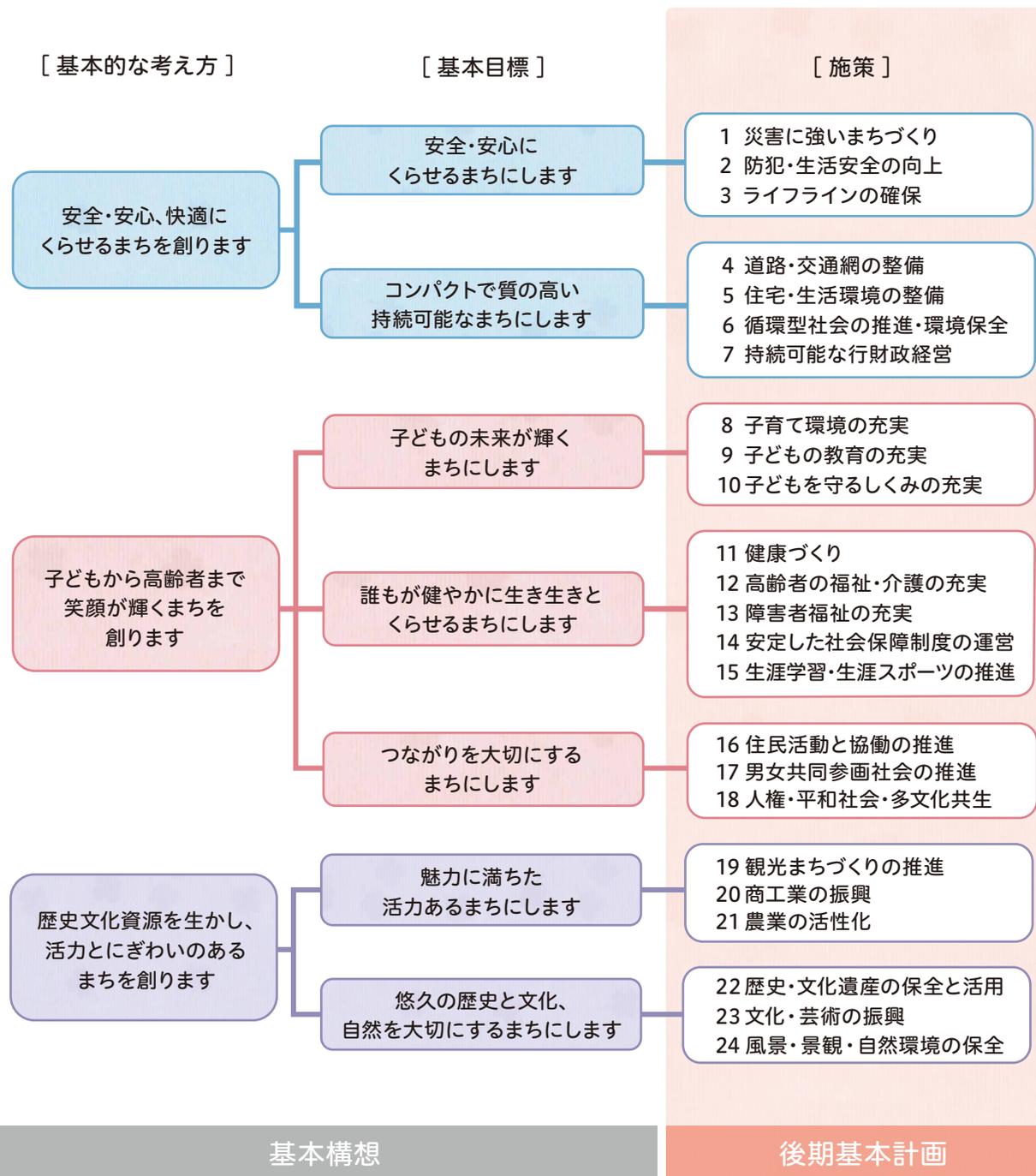
※基本施策について、令和6年に実施した住民意識調査アンケートの総回答数から「無回答」の件数を除き、平均値を算出

	現在の満足度	得点
①	満足	3点
②	やや満足	2点
③	ふつう	1点
④	やや不満	-2点
⑤	不満	-3点
⑥	無回答	除外

### 計算式

$$\text{得点} = \frac{[\text{①件数}] \times 3 + [\text{②件数}] \times 2 + [\text{③件数}] \times 1 + [\text{④件数}] \times -2 + [\text{⑤件数}] \times -3}{[\text{件数合計}] - [\text{⑥件数}]}$$

◇ 施策の大綱



基本構想

後期基本計画